

# 吹田民主商工会 いんぷお め〜しょん

## 秋の1日、岡山の旅を満喫！

11月25日(日)吹田民主商工会55周年記念バスツアーが行われ36名が参加しました。朝8時に内本町コミセンに集合し、バスに揺られること3時間で岡山県牛窓オリブ園に到着、バス駐車場近くからは瀬戸内海が眺望できるとのことでしたが、この日は天気が悪すぎて霞んでいました。それでも小豆島がはつきりと見えました。そして、お土産にオリブオイルやオリブオイル入りの石鹸など買いました。午後は倉敷美観地区へ、ここでは自由行動で各々が地図を片手に大原家住宅や倉敷川畔を散策しました。そして、格子戸の宿、杉玉が軒に下げられた造り酒屋、阿知神社へと続く参道等、昔の街並みを堪能しました。車内では、岡崎副会長が自ら作成した吹田民商の年表を説明。吹田民商の55年を振り返りながら、強く大きな民商の建設にみなさんの力を一つに頑張っていこうと訴えました。桑島副会長は助け合いの共済会への加入の呼びかけを行いました。また、ご当地のお土産の抽選会を行い、終始和やかな雰囲気でした。ツアーに際して、江坂支部の町頭さんからジュースの差し入れを、工藤会長から食パンの差し入れをいただきました。



## 大阪府の来年度国保統一保険料試算結果

### 吹田で保険料7・93%引上げの試算に

11月21日、大阪府が「市町村主管課長会議」において平成31年度の国保「市町村標準保険料率」の算定結果(試算)について市町村に報告説明が行われました。大阪府国保課の会議資料によると一人当たりの保険料では吹田市で137,003円から激変緩和措置後でも147,868円となり7・93%の引上げに、大阪府平均では127,894円から136,499円となり6・73%の引上げと試算されています。

(大阪社保協通信 第1196号 2018年11月22日発行を参照)

## それぞれの立場から

### 吹田のまちづくりを考える

第36回吹田市まちづくり・くらし・市政を考える研究集会が11月23日に大和大学で開催されました。全体会で行われたフォーラムでは、問題提起として奈良女子大学大学院教授の中山徹さんが「今の地方自治体が一番大事にしたいこと」として講演され、これまで行われてきた大型開発の問題や、これからのまちづくりでは少子高齢化が進むことを念頭に置いて考える必要があることなどをお話しされました。また社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカーさんは仕事とその経験などについて、支援学校のPTAのかたや公立保育所の保護者のかたからは、今の吹田の市政への思いや願いをお話しされました。午後からは5つの分科会が行われ、民商の吉田事務局長は第2分科会「公契約条例って何？条例ができたなら何が変わるのですか？」でこれまでの吹田市での造園業務のダンピング問題の取り組みについて報告しました。この分科会では公共事業や公共施設の民間運営など自治体と民間事業者間で締結された契約である「公契約」の下で働いている労働者の低賃金などの労働条件の問題を改善し、ひいては地域経済、自治体財政の悪化の悪循環をどう断ち切るのかについて話し合われ、北大阪総合法律事務所の中西弁護士を助言者に迎えて、吹田市職員の組合員の方、福祉現場で働く方などからそれぞれ現場の実態などについて報告がありました。



## 吹田民商ホームページをリニューアル

内容を更新しやすくシンプルにリニューアルしました。さらにこれまで対応していなかったスマートフォンでも見やすくなりました。ぜひご覧ください。「吹田民商」で検索していただければすぐ出てきます。

〒564-0013 大阪府吹田市川園町20-1

# 吹田民主商工会

TEL : 06-6383-2211

🏠	記帳・申告	労働保険
📊	アクセス	吹田民商ニュース

おかげさまで吹田民商は55年

あなたもぜひ民商の仲間！

「税務調査でほぼ納得のいく結果になった」  
「決算や記帳の相談もできて安心」

お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民とともに！